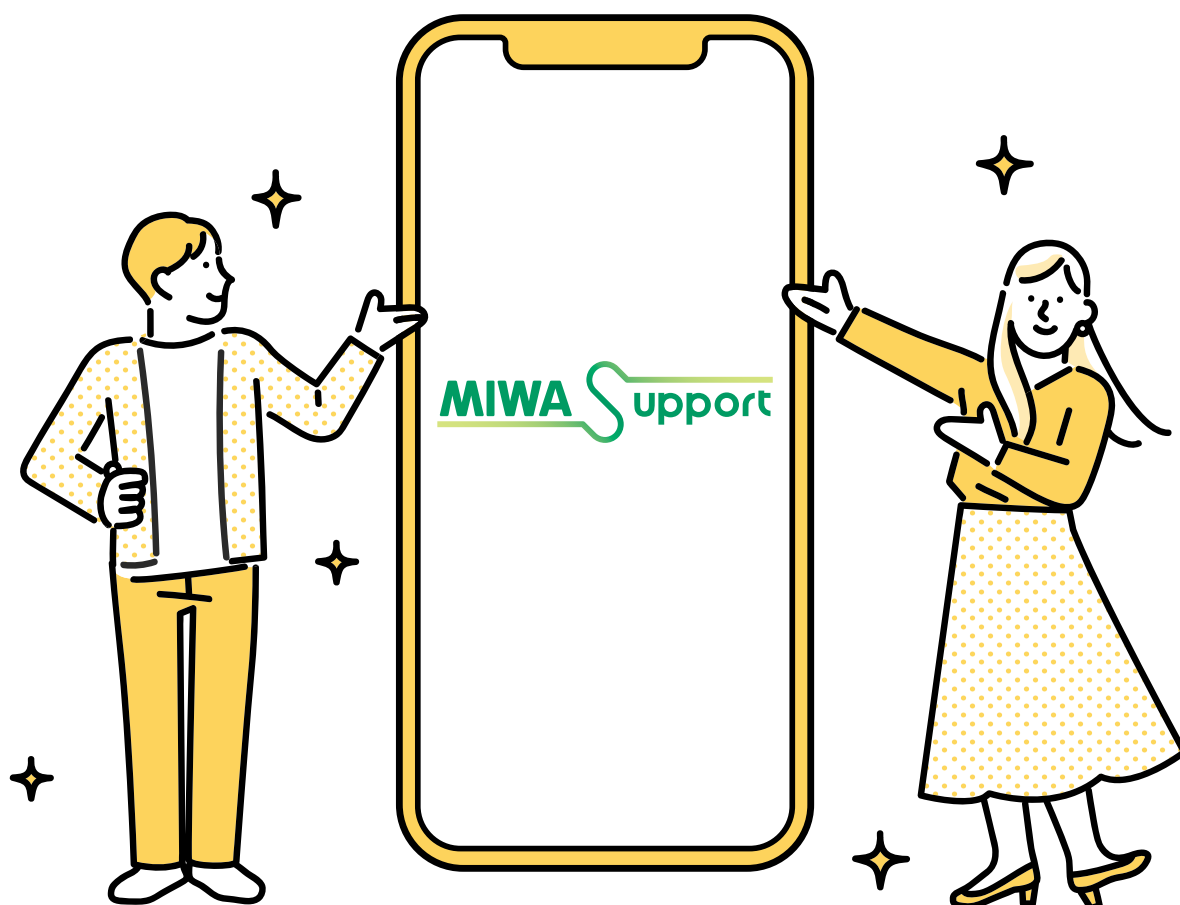


wiremoって何ができるの？
どうやったら使えるようになるの？

wiremo機能 (MIWA Support) セットアップガイド



wiremoって、なあに？



wiremoは、MIWA Supportアプリの機能のひとつです。

wiremo機能は有料^{*}サービスです。ご利用には利用契約が必要です。

^{*}スマートロック1台毎の契約です。月額利用料は363円（税込）です。管理者様にご契約いただくと、ご家族・ゲストは無料でお使いいただけます。

機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ

MIWA Support

スマートフォンを使って
機器設定

カンタン設定

スマートフォンで
施錠・解錠
●
ゲストキー発行
●
子供の帰宅を通知

wiremo機能 **有料**

ロックを最新のバージョン
にアップデート

リモートアップデート

対象製品

PiACKⅢsmart / DTRSⅢsmart / PiACKⅢPG / DTRSⅢPG / PiACKⅢND^{*} / DTRSⅢND^{*}
Wi-Fi/BLE変換中継器 / LAN/BLE変換中継器^{*}

^{*}印の製品は、美和ロック公式オンラインショップ【MIWA Direct】での取り扱いはありません。

MIWA Supportの詳細は専用パンフレットへ

<https://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/webcatalog.html>

スマートフォンで玄関錠を施錠・解錠 できます。

ご自宅の玄関錠をアプリ操作で施錠・解錠できます。
通常の戸締りだけでなく遠隔施解錠にも対応していますので、
万一の閉め忘れにも外出先から施錠可能です。



使用できる時間帯を設定した合鍵で、 訪問者の一時的な施解錠を可能に。

家事代行や訪問介護のサービスを利用する際、訪問者のスマートフォンに使用できる時間帯を指定した施解錠権限を付与することができます。



外出先から、家族の帰宅を確認する ことができます。

指定したIDキーで解錠操作が行われると、スマートフォンに通知を送るように設定できます。お子様の帰宅確認や、離れて暮らす高齢者の安否確認に便利です。



月額利用料は
363円(税込)か〜

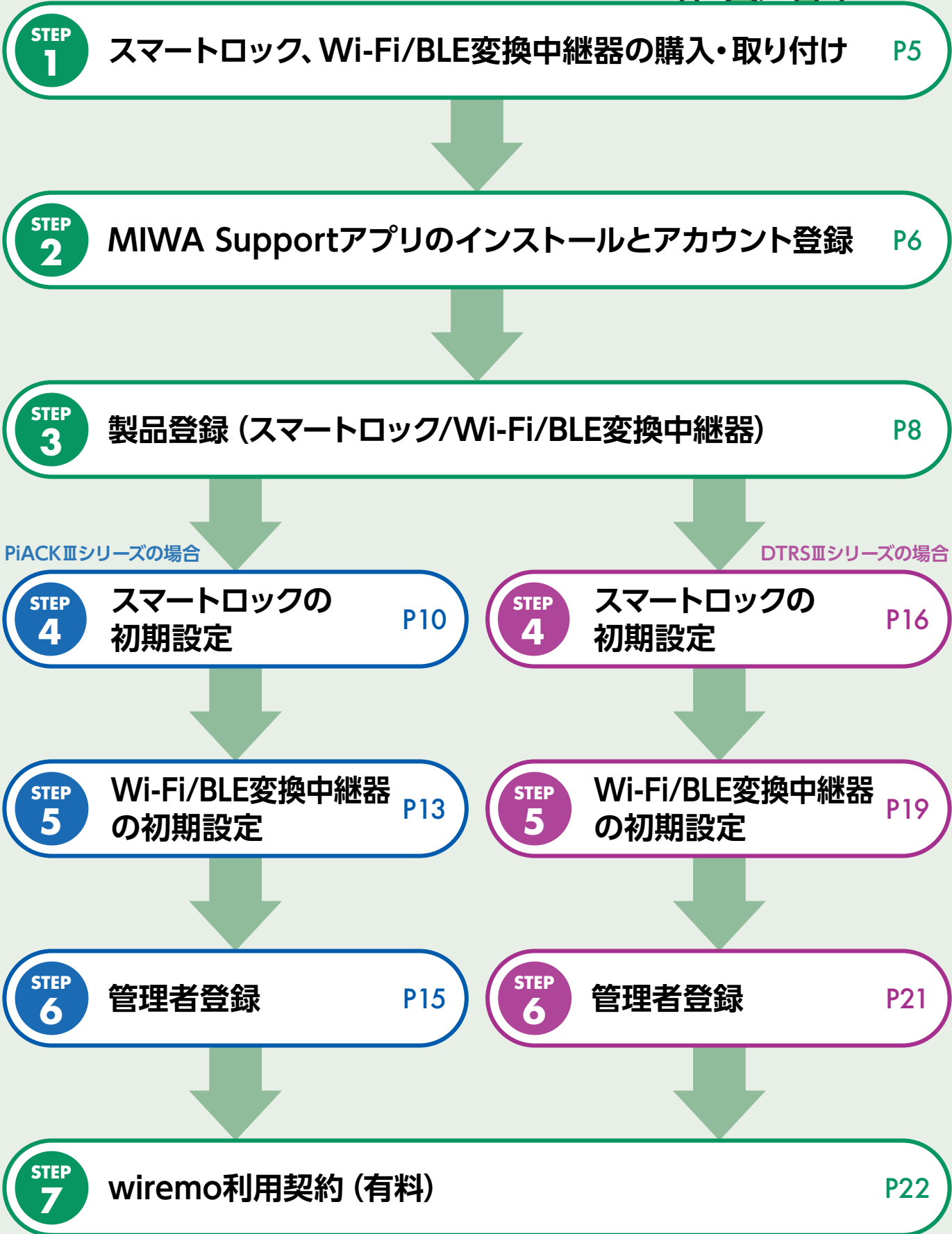
これは便利だ！
使ってみたいっ！

契約初月は無料なんだって！
ために使ってみようよ！

wiremo機能の月額利用料は
363円(税込)です。

ご契約いただいた初月は無料で
お使いいただけますので、ぜひ
お気軽にお試しください。

wiremoご利用までの流れ



STEP 1

スマートロック、Wi-Fi/BLE変換中継器を購入する



対象製品

PiACKⅢsmart / DTRSⅢsmart
PiACKⅢPG / DTRSⅢPG
PiACKⅢND ※ / DTRSⅢND ※
Wi-Fi/BLE変換中継器
LAN/BLE変換中継器※

※印の製品はMIWA Directでの取り扱いはありません。

スマートロックおよび中継器は、美和ロック公式オンラインショップからご購入いただけます。

MIWA Supportアプリに対応している機器をご購入ください。(PiACK Bizシリーズには対応していません)

- これからスマートロックを購入される方
インターネット接続パックを購入ください。
- 既に対象のスマートロックをお使いの方
Wi-Fi/BLE変換中継器を追加で
ご購入ください。

wiremo機能をご利用になるには、Wi-Fi/BLE変換中継器が必要です。

美和ロック公式オンラインショップ

MIWA Direct®



スマートロックを取り付ける

スマートロックの取付方法は、製品に同梱されている取付説明書をご参照ください。

美和ロック公式動画チャンネル (YouTube) で取付動画をご確認いただけます。また、扉開閉検知設定や各種IDキーの登録等は、MIWA Supportアプリのコンテンツ設定機能が便利です。詳細はSTEP4を参照ください。



取付動画はこちら

STEP
2

MIWA Supportアプリをインストールする

MIWA Supportアプリをインストールしてください。
下記の二次元コードをスマートフォンで読み取ってください。

App StoreまたはGoogle Playで「MIWA Support」で検索もできます。



iOS (iPhone) 版



Android版

アカウント登録をする

MIWA Supportアプリをインストール後、以下の案内に沿って
アカウント登録を行ってください。

MIWA Supportアプリをご利用いただくには、アカウント登録が必要です。

- ① MIWA Supportアプリを起動し、【アカウント登録に進む】をタップします。

- ② ユーザーID(メールアドレス)とパスワード、お客様情報を入力します。

- ③ 2段階認証を使用する場合は【2段階認証設定】のトグルボタンをONにします。
セキュリティ上、2段階認証の登録をおすすめいたします。本マニュアルは2段階認証ありの場合でご説明しています。



④ 利用規約とプライバシーポリシーの内容を全てご確認くださいと、同意チェックボックスが選択できます。

⑤ 【入力内容を確認する】をタップします。

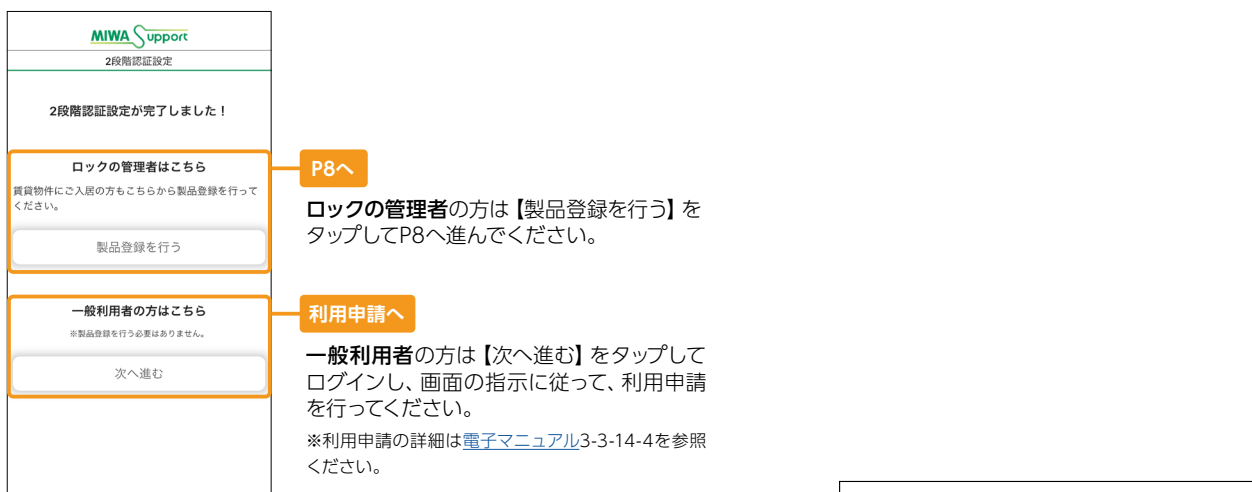
⑥ 入力内容を確認し、誤りがない場合は【上記内容で登録する】をタップします。



⑦ 登録したメールアドレス宛てに送信された確認コードを入力し、【上記内容で送信する】をタップします。

⑧ 【続けて2段階認証設定を行う】をタップします。

⑨ 登録された電話番号宛てに送信された確認コードを入力し、【上記内容で送信する】をタップします。



⑩ 【2段階認証設定が完了しました!】と表示されたら、アカウント登録・2段階認証設定は完了です。

本セットアップガイドは、MIWA Supportアプリ ver2.1.1に対応しています。今後アプリのバージョンアップに伴い画面デザインを変更する場合がございます。

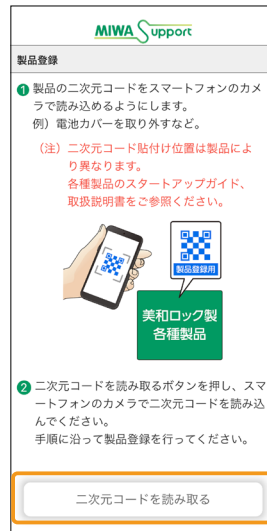
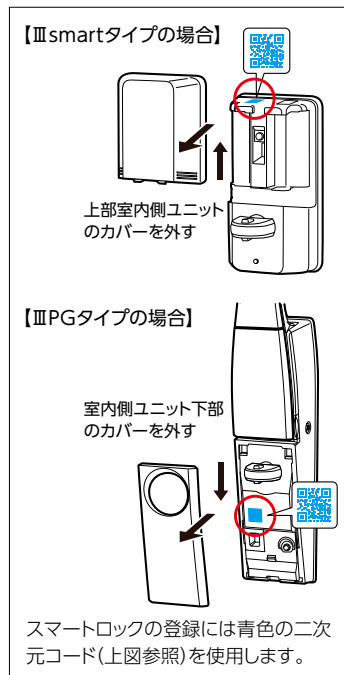
STEP
3

製品登録をする

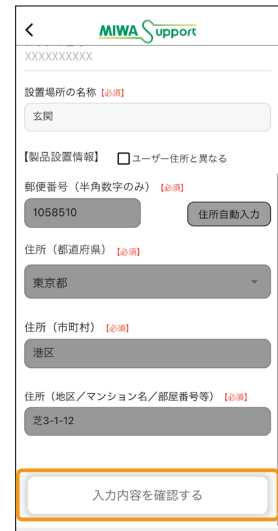
製品に貼られている二次元コードを読み取って、製品登録を行います。(スマートロックと中継器どちらも登録が必要です)

製品貼付の二次元コードを読み取りますので、登録する製品のお近くで操作してください。

- スマートロックの室内側ユニットのカバーを外してください。



- 1 【二次元コードを読み取る】をタップします。スマートロックの室内側ユニットに貼付された二次元コードをカメラで読み取ります。



- 2 設置場所の名称や設置情報を入力して、【入力内容を確認する】をタップします。

アカウント登録時に入力した住所と設置場所が異なる場合は、【ユーザー住所と異なる】にチェックを入れて項目を編集してください。

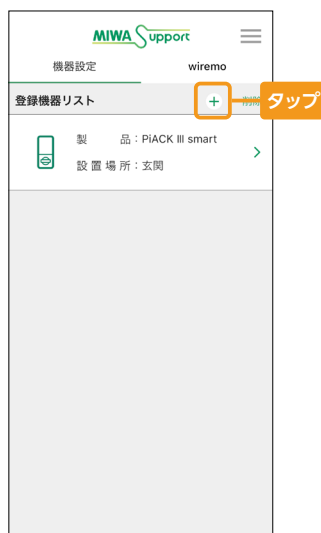
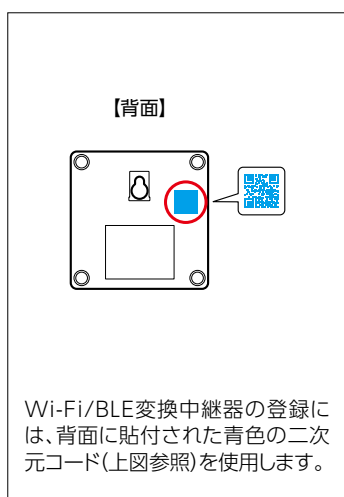


- 3 入力内容を確認し、【登録する】をタップします。
入力内容の修正を行う場合は、画面上部の【<】をタップすると項目編集に戻ることができます。

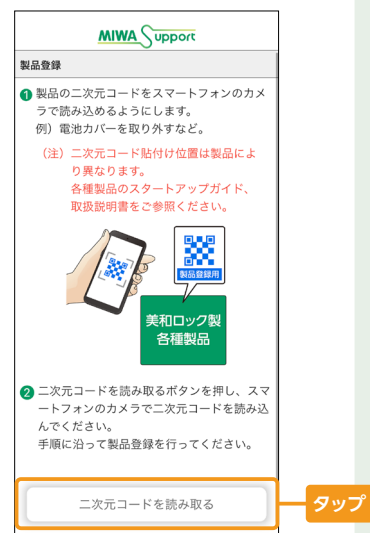


- 4 【製品登録が完了しました!】と表示されたら、製品登録は完了です。
【ログイン(2段階認証)を行う】をタップして、2段階認証を行ってから中継器の製品登録をしてください。

● Wi-Fi/BLE変換中継器



⑤【登録機器リスト】の右側にある【+】をタップします。



⑥【二次元コードを読み取る】をタップします。中継器背面に貼付された二次元コードをカメラで読み取ります。以下は、P8の②～④と同様の操作で登録してください。
【製品登録が完了しました!】と表示されたら、【登録機器リストへ戻る】をタップしてください。

次にスマートロックの初期設定に進みます。スマートロックの機種によって設定方法が異なりますので、お使いのスマートロックをご確認ください。

PiACKⅢシリーズの場合 P10へ

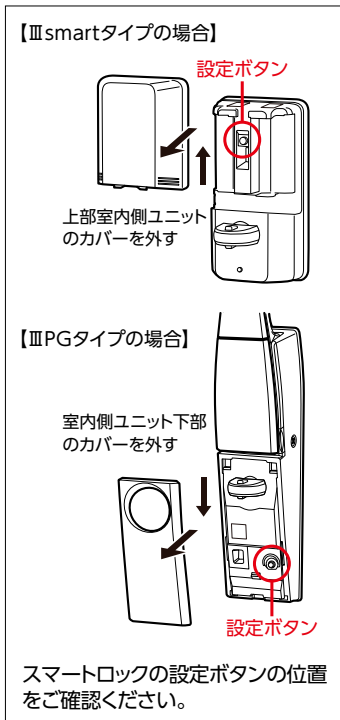
DTRSⅢシリーズの場合 P16へ

STEP 4

スマートロックの初期設定をする

MIWA Supportアプリとスマートロックを接続するため、スマートロックの初期設定をします。

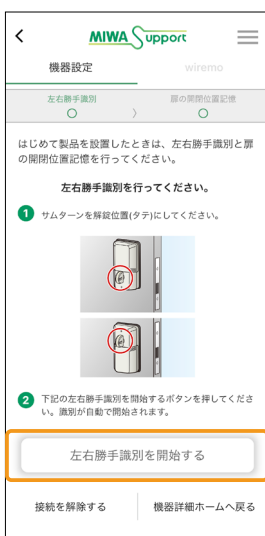
左右勝手の設定 / 扉開閉検知設定 / IDキーの設定を行います。



1 登録機器リストからスマートロックをタップします。



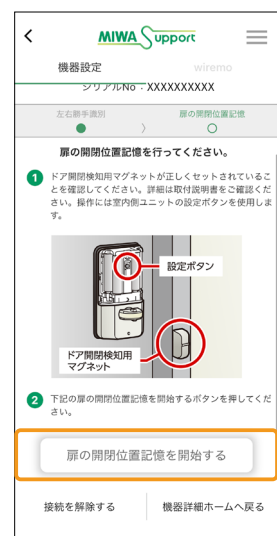
2 機器詳細ホーム内の機器本体から、【機器の初期設定】をタップします。



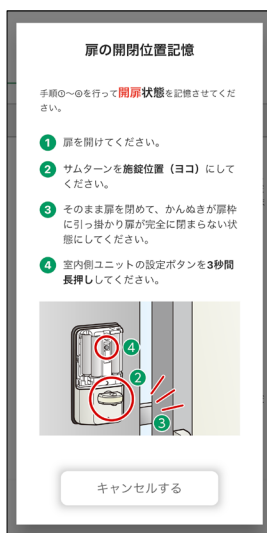
3 画面の指示に従ってサムターンを解錠位置に操作してから【左右勝手識別を開始する】をタップします。



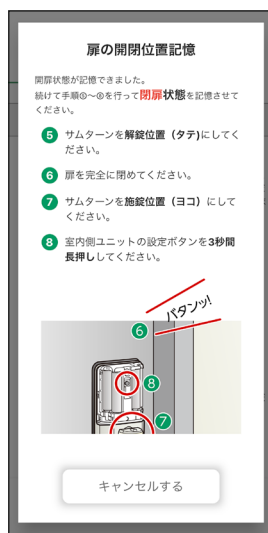
4 左右勝手識別完了後、スマートロックのサムターンを手動で操作して、正常に動作するか確認してください。その後【扉の開閉位置記憶へ進む】をタップします。



5 画面の指示に従って、【扉の開閉位置記憶を開始する】をタップします。



6 画面の指示に従って扉の開閉位置記憶を行ってください。④の操作が終わると、画面が切り替わって⑤へ進みます。



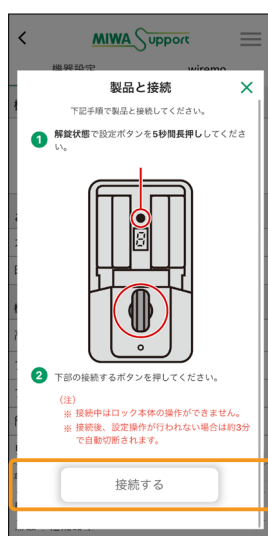
7 引き続き、画面の指示に従って操作してください。



8 扉の開閉位置記憶が完了したら、【機器詳細ホームへ戻る】をタップします。



9 機器詳細ホーム内のご使用IDから、【カード】をタップします。



10 設定ボタンを5秒間長押し後、表示部のLEDが点滅したら【接続する】をタップします。



11 【接続中】が表示されたら、製品との接続は完了です。【ユーザー登録・抹消カード】をタップします。

次ページへ

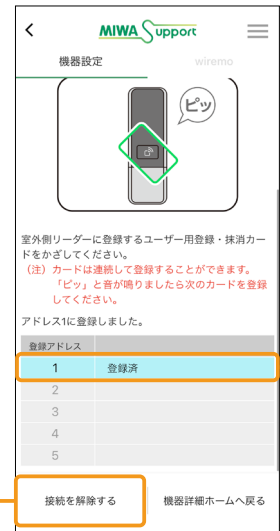
(P11 ①から続く)



- ⑫【登録アドレス確認】の右側にある【+】をタップします。



- ⑬画面に従って、室外側リーダーに、登録するユーザー用登録・抹消カードをかざしてください。



- ⑭【登録アドレス】にカードが登録されたかどうか確認してください。登録が確認できたら、【接続を解除する】をタップします。



- ⑮【はい】をタップして接続を解除してください。
以上でスマートロックの初期設定は終了です。

STEP 5

Wi-Fi/BLE変換中継器の初期設定をする

スマートロックをインターネットに接続します。

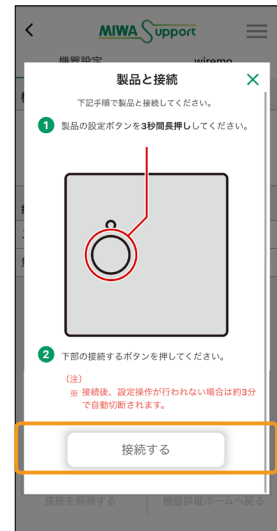
中継器と無線ルーター、中継器とスマートロックの接続をそれぞれ行います。



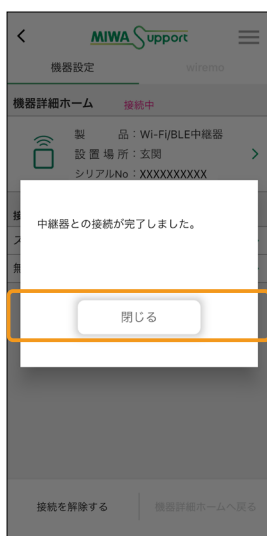
1 登録機器リストから【Wi-Fi/BLE中継器】をタップします。



2 接続対象機器から【無線ルーター】をタップします。



3 中継器の設定ボタンを3秒間長押し後、LEDが白色に点灯したら【接続する】をタップします。



4 【中継器との接続が完了しました】と表示されたら【閉じる】をタップします。



5 中継器と無線ルーターを接続します。接続できるSSIDのリストが画面に表示されます。表示しきれない場合は、スクロールしてご確認ください。



6 接続する無線ルーターの【SSID】をタップし、【パスワード】を入力して【接続する】をタップします。

次ページへ



7 無線ルーターの接続が完了しました。
【機器詳細ホームへ戻る】をタップします。



8 接続対象機器から【スマートロック】をタップします。



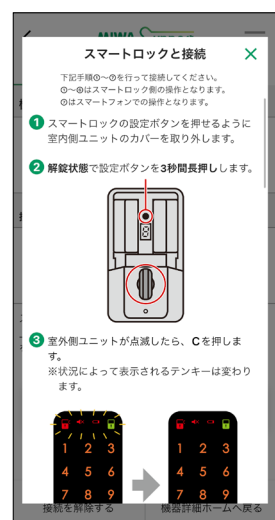
9 次はスマートロックと中継器を接続します。



10 画面の指示に従って【二次元コードを読み取る】をタップします。
スマートロックの二次元コードの位置はP8を参照してください。



11 【接続操作を開始する】をタップします。



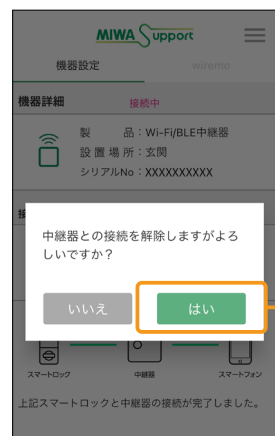
12 画面の指示に従って操作し、スマートロックと接続してください。
5秒以内に次の操作に移ってください。テンキー表示が消えてしまった場合は、②の設定ボタンの長押しからやり直してください。



13 全ての項目の操作が完了したら、【接続する】をタップします。



14 スマートロックと中継器の接続が完了しました。【接続を解除する】をタップします。



15 【はい】をタップして接続を解除してください。

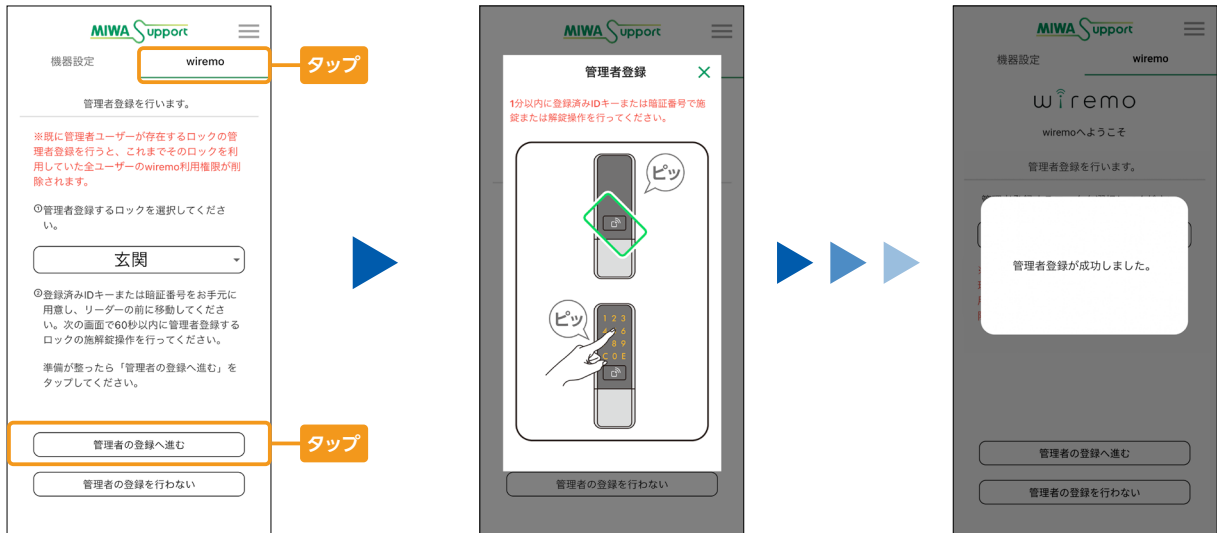
中継器のLEDが青色に点灯しているかどうか確認してください。

STEP 6

管理者登録をする

wiremo利用契約に必要な管理者登録を行います。

管理者はロックのすべての設定と操作が可能なユーザー権限を保有します。

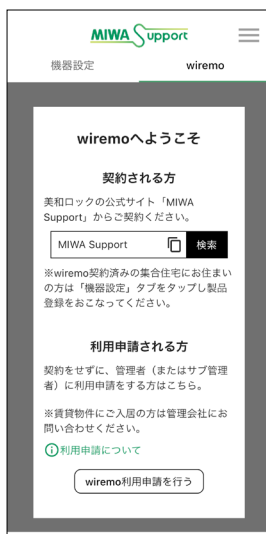


① 画面右上のwiremoタブをタップしてタブを切り替え、【管理者の登録へ進む】をタップします。

② STEP4 (P12) で登録した登録・抹消カードで施錠または解錠操作を行ってください。

※通常の施錠・解錠操作です。起動ボタンを押してから、カードをかざしてください。

③ サーバーとの通信を行うため、上記の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。



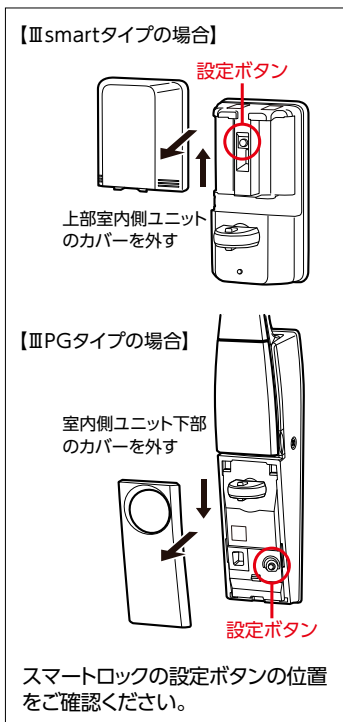
④ ③で管理者登録が完了すると、上記画面に切り替わります。P22へ進んでください。

STEP 4

スマートロックの初期設定をする

MIWA Supportアプリとスマートロックを接続するため、スマートロックの初期設定をします。

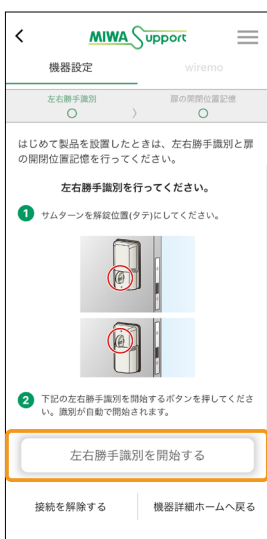
左右勝手の設定 / 扉開閉検知設定 / IDキーの設定を行います。



1 登録機器リストからスマートロックをタップします。



2 機器詳細ホーム内の機器本体から、【機器の初期設定】をタップします。



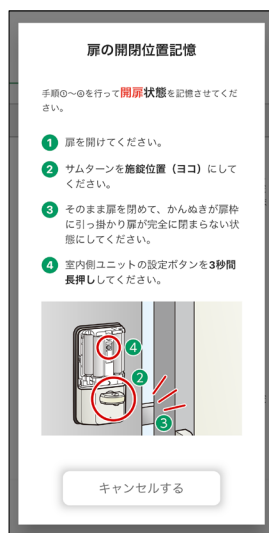
3 画面の指示に従ってサムターンを解錠位置に操作してから【左右勝手識別を開始する】をタップします。



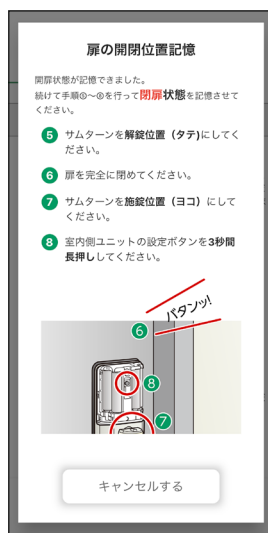
4 左右勝手識別完了後、スマートロックのサムターンを手動で操作して、正常に動作するか確認してください。その後【扉の開閉位置記憶へ進む】をタップします。



5 画面の指示に従って、【扉の開閉位置記憶を開始する】をタップします。



- 6 画面の指示に従って扉の開閉位置記憶を行ってください。④の操作が終わると、画面が切り替わって⑤へ進みます。



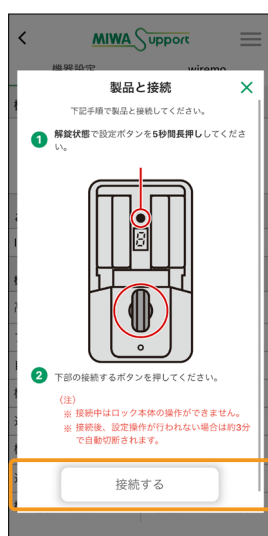
- 7 引き続き、画面の指示に従って操作してください。



- 8 扉の開閉位置記憶が完了したら、【機器詳細ホームへ戻る】をタップします。



- 9 機器詳細ホーム内のご使用IDから、【IDキー】をタップします。



- 10 設定ボタンを5秒間長押し後、表示部のLEDが点滅したら【接続する】をタップします。



- 11 【接続中】が表示されたら、製品との接続は完了です。【住人用】をタップします。



次ページへ

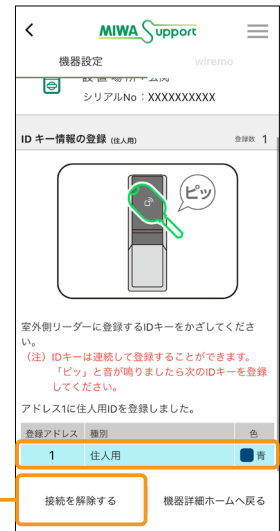
(P17①から続く)



- ⑫【登録アドレス確認】の右側にある【+】をタップします。



- ⑬画面に従って、室外側リーダーに、登録するIDキーをかざしてください。



- ⑭【登録アドレス】にIDキーが登録されたかどうか確認してください。登録が確認できたら、【接続を解除する】をタップします。

1本目の登録は青色になります。IDキーに、青色のカラーチップを付けてください。



- ⑮【はい】をタップして接続を解除してください。

以上でスマートロックの初期設定は終了です。

STEP 5

Wi-Fi/BLE変換中継器の初期設定をする

スマートロックをインターネットに接続します。

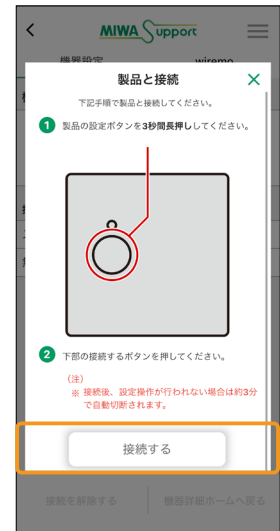
中継器と無線ルーター、中継器とスマートロックの接続をそれぞれ行います。



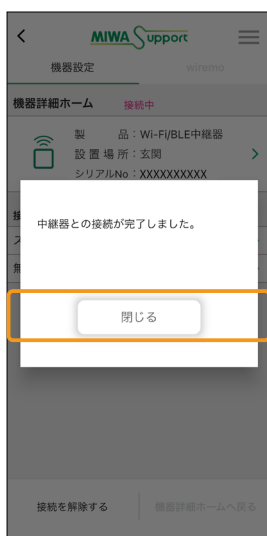
1 登録機器リストから【Wi-Fi/BLE中継器】をタップします。



2 接続対象機器から【無線ルーター】をタップします。



3 中継器の設定ボタンを3秒間長押し後、LEDが白色に点灯したら【接続する】をタップします。



4 【中継器との接続が完了しました】と表示されたら【閉じる】をタップします。



5 中継器と無線ルーターを接続します。接続できるSSIDのリストが画面に表示されます。表示しきれない場合は、スクロールしてご確認ください。



6 接続する無線ルーターの【SSID】をタップし、【パスワード】を入力して【接続する】をタップします。

次ページへ



7 無線ルーターの接続が完了しました。
【機器詳細ホームへ戻る】をタップします。



8 接続対象機器から【スマートロック】
をタップします。



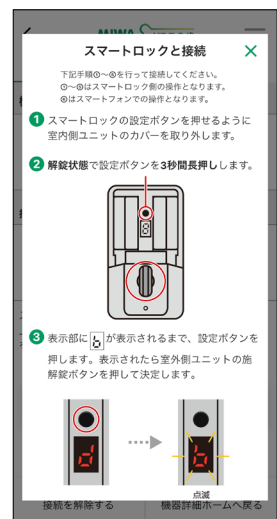
9 次はスマートロックと中継器を接続
します。



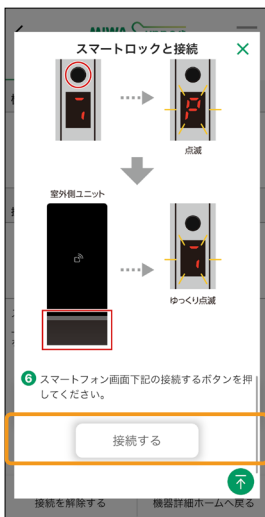
10 画面の指示に従って【二次元コード
を読み取る】をタップします。
スマートロックの二次元コードの位置はP8を
参照してください。



11 【接続操作を開始する】をタップしま
す。



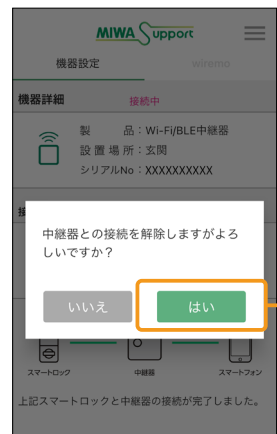
12 画面の指示に従って操作し、スマート
ロックと接続してください。
5秒以内に次の操作に移ってください。テン
キー表示が消えてしまった場合は、②の設定
ボタンの長押しからやり直してください。



13 全ての項目の操作が完了したら、【接
続する】をタップします。



14 スマートロックと中継器の接続が完了
しました。【接続を解除する】をタップ
します。



15 【はい】をタップして接続を解除して
ください。

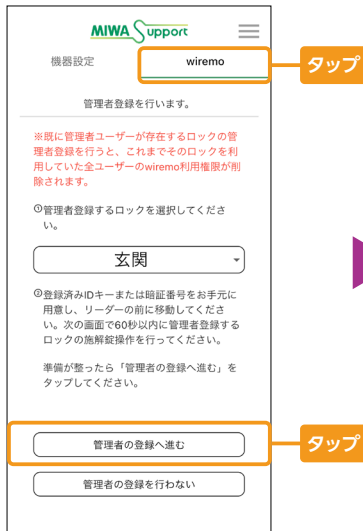
中継器のLEDが青色に点灯している
かどうか確認してください。

STEP 6

管理者登録をする

wiremo利用契約に必要な管理者登録を行います。

管理者はロックのすべての設定と操作が可能なユーザー権限を保有します。

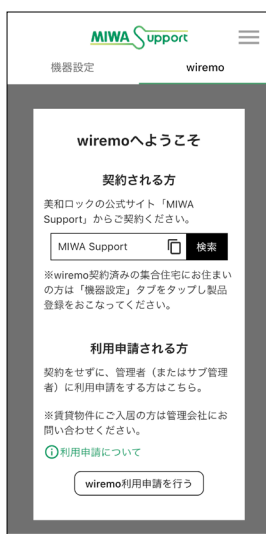


① 画面右上のwiremoタブをタップしてタブを切り替え、【管理者の登録へ進む】をタップします。

② STEP4 (P18) で登録したIDキーで施錠または解錠操作を行ってください。

※ 通常の施錠・解錠操作です。施錠ボタンを押してから、IDキーをかざしてください。

③ サーバーとの通信を行うため、上記の画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。



④ ③で管理者登録が完了すると、上記画面に切り替わります。P22へ進んでください。

P22へ

STEP
7

wiremo利用契約をする (有料)

wiremo機能をご利用いただくためには、利用契約が必要です。

下記二次元コードから[契約サイト](#) (ブラウザ操作) に進んでください。

※ご契約の前に、MIWA Supportアプリのアカウント登録 (STEP2)、製品登録 (STEP3)、管理者登録 (STEP6) が完了している必要があります。



個別契約サイト



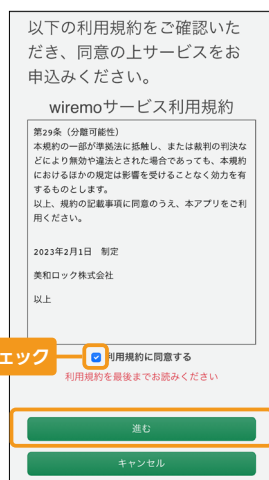
- 1 MIWA SupportアプリのログインID(メールアドレス)とパスワードを入力し、【ログイン】をタップします。



- 2 管理者登録された電話番号宛てに送信された確認コードを入力し、【確認する】をタップします。



- 3 契約サイトのサービスストップから【サービス申込み】をタップします。



- 4 利用規約の内容を全てご確認後、【利用規約に同意する】のチェックを有効にし、【進む】をタップします。



- 5 wiremo機能を利用する製品を選択して、【進む】をタップします。
製品登録、管理者登録が完了した製品のみ表示されます。契約したいロックが表示されない場合は、製品登録 (STEP2)、管理者登録 (STEP5) を先に行ってください。



- 6 ご利用内容を確認し【お支払い画面へ(外部サイト)】をタップします。決済代行サイトに遷移します。

クレジットカードを新規登録します。
クレジットカード情報を入力し、次へボタンを押してください。

氏名
美和 太郎

クレジットカード情報

クレジットカード番号
1234567890123456

有効期限 (月)
10

有効期限 (年)
2025

サイトに戻る 次へ

タップ

- 7 クレジットカード情報を入力し、【次へ】をタップします。

カード情報は決済代行会社GMOペイメントゲートウェイ株式会社が管理します。当サイトではカード情報を保持しません。

以下の内容でクレジットカードを登録します。

氏名
美和 太郎

クレジットカード情報

クレジットカード番号
123456****3456

有効期限 (月 / 年)
10 / 2025

再入力 確定

タップ

- 8 入力したクレジットカード情報を確認し、【確定】をタップします。

MIWA Support

wiremo

サービス申込み

wiremoサービスの申込みが完了しました。

wiremoサービスへのお申込み、ありがとうございます。
外出先からも、宅内からも、スマートフォンから電子錠を制御できます。
より安心、安全な毎日をお過ごしください。

Top画面へ

- 9 【wiremoサービスの申込みが完了しました。】と表示されたら、ご利用手続きは完了です。ブラウザを閉じてMIWA Supportアプリに戻ってください。

MIWA Support

機器設定 wiremo

wiremoへようこそ

契約される方
美和ロックの公式サイト「MIWA Support」からご契約ください。
MIWA Support 検索
※wiremo契約済みの集合住宅にお住まいの方は「機器設定」タブをタップし製品登録をおこなってください。

利用申請される方
契約をせずに、管理者（またはサブ管理者）に利用申請をする方はこちら。
※賃貸物件にご入居の方は管理会社にお問い合わせください。
① 利用申請について
wiremo利用申請を行う

① タップ

② タップ

- 10 MIWA Supportアプリに戻ると、上記画面になっています。
【機器設定】タブ→【wiremo】タブの順にタップしてwiremoホーム画面に切り替えてください。

MIWA Support

機器設定 wiremo

玄関

カギが
しまっています

>>>カギをあける

操作

通信履歴 Wiメニュー

操作

- 11 アプリで施錠・解錠確認を行ってください。
その他の便利機能は【wiメニュー】でご確認ください。

wiremo機能設定へ



- 12 wiremoの便利機能の詳細は、[電子マニュアル](#)を参照ください。上記二次元コードからアクセスできます。

これでセットアップは完了です。おつかれさまでした。

Let's enjoy wiremo life!



美和ロック株式会社

本社	東京	東京都港区芝3丁目1番12号	〒105-8510
支店	横浜	神奈川県横浜市保土ヶ谷区上星川2丁目13番15号	〒240-0042
	北陸	石川県金沢市東力4丁目200番地	〒921-8015
	中部	愛知県名古屋市千種区千種3丁目37番13号	〒464-0858
	関西	大阪府大阪市中央区内平野町1丁目4番5号	〒540-0037
	九州	福岡県福岡市中央区大手門2丁目4番14号	〒810-0074
営業所	札幌	北海道札幌市中央区大通西18丁目1番35号	〒060-0042
	仙台	宮城県仙台市青葉区一番町1丁目14番23号	〒980-0811
	広島	広島県広島市西区小川内町2丁目1番33号	〒733-0025
	高松	香川県高松市今里町2丁目10番地20	〒760-0078
	沖縄	沖縄県那覇市泊3丁目1番23号	〒900-0012
工場	伊勢・玉城・盛岡		

<https://www.miwa-lock.co.jp/>

2023.10